

(株)三越伊勢丹ホールディングス(国内百貨店事業)売上速報(2020年 8月)



三越伊勢丹ホールディングス

2020年9月1日

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月-8月 累計
伊勢丹新宿本店 店頭	72.2	49.6
三越日本橋本店 店頭	71.9	55.9
三越銀座店	52.2	33.3
伊勢丹立川店	86.8	57.8
伊勢丹浦和店	91.6	60.0

	前年比	4月-8月 累計
(株)三越伊勢丹 計 (①)	65.3%	46.4%
(株)三越伊勢丹 既存店計※ (②)	70.9%	49.5%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績除く

グループ百貨店事業会社	前年比	4月-8月 累計
札幌丸井三越	74.5	56.3
函館丸井今井	86.6	70.2
仙台三越	82.3	69.1
新潟三越伊勢丹	81.0	62.8
静岡伊勢丹	90.7	69.7
名古屋三越	80.9	68.2
広島三越	95.3	73.4
高松三越	88.1	66.3
松山三越	101.1	62.4
岩田屋三越	79.7	62.6

	前年比	4月-8月 累計
国内グループ百貨店 計 (③)	81.6%	64.2%
国内グループ百貨店 既存店計※ (④)	84.5%	66.3%

※2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

	前年比	4月-8月 累計
国内百貨店 計 (①+③)	71.9%	53.6%
国内百貨店 既存店計※ (②+④)	76.6%	56.4%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績と
2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 7月に引き続き外出自粛影響から客数が伸びず、国内百貨店(既存店計)の売上は7月売上前年比を僅かに下回るものの、大都市圏の店舗を中心に日本人顧客によるラグジュアリーブランドのハンドバッグ需要は好調。また、家の中を快適に過ごしたい買い替えニーズを背景にリビング・ダイニング家具が堅調な動きを見せた。
- 伊勢丹新宿本店と三越日本橋本店では、気温の上昇とともにビール等の酒類や果物、涼菓が伸長。また、おうちの中で夏休みを過ごす時間が増えたことにより、牛肉・鰻などの少し贅沢な食事を楽しむ傾向が高まった。オンライン(EC)売上は、新規商品の拡充や店頭でも人気の高い物産展や外国展特集の反響が大きく、前年比約1.3倍と好調に推移した。
- 免税売上は、先月から横ばいの状況が続き、前年売上を下回っている。